



今週の聖書 マタイによる福音書 25:31-46

31 「人の子は、栄光に輝いて天使たちを皆従えて来るとき、その栄光の座に着く。32 そして、すべての国の民がその前に集められると、羊飼いが羊と山羊を分けるように、彼ら

をより分け、33 羊を右に、山羊を左に置く。34 そうして、

王は右側にいる人たちに言う。『さあ、私の父に祝福された人たちが、天地創造の時からあなたのために用意されていた

国を受け継ぎなさい。35 あなたがたは、私が飢えていたときに食べさせ、喉が渴いていたときに飲ませ、よそ者であつたときに宿を貸し、36 裸のときに着せ、病気のときに世話を

し、牢にいたときに訪ねてくれたからだ。』37 すると、正しい人たちが王に答える。『主よ、いつ私たちは、飢えておられるのを見て食べ物を差し上げ、喉が渴いておられるのを見て

飲み物を差し上げたでしょうか。38 いつ、見知らぬ方であられるのを見てお宿を貸し、裸

でおられるのを見てお着せしたでしょうか。39 いつ、病気をなさったり、牢におられたりするのを見て、お訪ねした

でしょうか。40 そこで、王は答える。『よく言っておく。この最も小さな者の一人にした

のは、すなわち、私にした

のである。』41 それから、王は左側にいる人たちにも言う。『呪われた者ども、私から離れ去り、悪魔とその使いたちに用意してある永遠の火に入れ。42 あなたがたは、私が飢えていたときに食べさせず、喉が渴いていたときに飲ませ

ず、43 よそ者であつたときに宿を貸さず、裸のときに着せ

ず、病気のとき、牢にいたときに、世話をしてくれなかつたからだ。』44 すると、彼らも答える。『主よ、いつ私たち

は、あなたが飢えたり、渴いたり、よその人であつたり、裸であつたり、病気があつたり、牢におられたりするのを見て、お仕えしなかつた

でしょうか。45 そこで、王は答える。『よく言っておく。この最も小さな者の一人にしなかつたのは、すなわち、私にしなかつたのである。』46 こう

して、この人たちは永遠の懲らしめを受け、正しい人たちは永遠の命に入るであろう。』

今日の福音書は、あのトルストイの「靴屋のマルチン」のお話の感動が思い起こされることでしょう。「王の右側に呼ばれている人も、左側に呼ばれる人も」、いつもと変わらない生き方であつたのだと思います。イエス様は、日常生活や生き方のうちに、そして小さな者である私たちのすぐかたわらに、共に

おられる主である方なのです。

司祭 橋本 克也

今週のお祈り 降臨節前主日(特定29)特禱
永遠にいます全能の神よ、あなたのみ旨は、王の王、主の主であるみ子にあって、あらゆるものを回復されることにあります。どうかこの世の人びとが、み恵みにより、み子の最も慈しみ深い支配のもとで、解放され、また、ともに集められますように、父と聖霊とともに一体であつて世々に生き支配しておられる主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

教会の暦では1年最後の日曜日になりました。この1年どのように過ごしましたか？来週から降臨節(アドベント)、クリスマスを迎える準備のときです。イエス様のお誕生に想いを巡らしながら過ごしましょう♪



聖書からのメッセージ

司祭 橋本 克也

今日の福音書は、あのトルストイの「靴屋のマルチン」のお話の感動が思い起こされることでしょう。「王の右側に呼ばれている人も、左側に呼ばれる人も」、いつもと変わらない生き方であつたのだと思います。イエス様は、日常生活や生き方のうちに、そして小さな者である私たちのすぐかたわらに、共に

おられる主である方なのです。